



第66号 2021年7月

いちのみやファミリー・サポート・センター
〒491-0858
一宮市栄3丁目1番2号
(中央子育て支援センター内)
TEL (0586) 28-9772
FAX (0586) 85-7037

新年度がスタートして3か月。いまだに続くコロナ禍の中で、日々多くの援助活動が円滑に進んでいます。会員の皆様には感染予防にご協力いただき、感謝しております。今後もファミリー・サポート・センター事業へのご協力を、よろしくお願いいたします。

全体交流会を開催しました！

幼児や小・中学生のお子さんを対象に朗読や読み聞かせをしている『朗読ぐる一ふ言の葉』代表の中須賀朱美先生を講師に招き、絵本に関するお話をしていただきました。

参加した会員の方たちは大きく頷いたり、笑顔になったりしながら、熱心に先生のお話に耳を傾けていました。今回は、先生からお聞きしたお話について紹介します。

～*～*～* 絵本を選ぶポイント ～*～*～*

どんな絵本を選んだらいいのかな・・・？



- ・大人が面白い！と思えるもの
- ・絵が美しいもの（色彩がはっきりした絵）
- ・世代を超えて読み継がれているもの
- ・言葉が美しいもの（きれいな日本語）

中須賀先生おすすめ絵本の紹介

きんぎょがにげた



作・絵 五味太郎
出版者 福音館書店
発売されてから40年、いつの時代も子どもが大好きな絵探しの絵本。はっきりした色彩は乳児への読み聞かせにぴったり。

ゴムあたまぽんたろう



作・絵 長新太
出版者 童心社
山やジャングル、お花畑をボールのようにどこまでも跳ねていくポンたろう。シュールな世界観に、子どもも大人もはまってしまうのでは！

こねこはどこ？



作 なかえよしを 絵 上野紀子
出版者 偕成社
「ねずみくんのチョッキ」などのネズミくんシリーズのコンビであり夫婦でもある2人が作った仕掛け絵本。とにかく子猫がかわいく描かれている。

きつねのおきやくさま



文 あまんきみこ 絵 二俣英五郎
出版者 サンリード
友達を思いやる心や、何かのために一生懸命になろうとする姿の尊さが感じられる。国語の教科書にも載ったことのある感動し泣ける物語。

※絵本選びに迷ったら、参考にしてみてくださいね！

～❀～❀～❀～ 絵本Q&A ～❀～❀～❀～

「なぜ、絵本の読み聞かせするといいの？」などの疑問をもったことはありますか？

絵本の読み聞かせに関する疑問に、中須賀先生に答えていただきました。



Q. いろいろな本に触れさせたいのに、毎回同じ絵本を「読んで」と言ってきます。

A. 大好きな本があることは幸せなことです。大人にとっては退屈な繰り返しでも、子どもにとっては楽しい時間です。何度読んであげても大丈夫！

Q. 高学年なのに「絵本を読んで」と言ってきます。自分で読んでほしいのですが…

A. 何歳になっても子どもは大人に絵本を読んでもらうことが大好きです。それが、小さい子向けの絵本であっても、その子が興味を持ったものを読んであげてください。大人が思うよりも楽しんでいると思いますよ。

Q. 絵本をたくさん読み聞かせると、どうしていいのですか？

A. 絵本をたくさん読み聞かせることで、いろいろな言葉を覚えます。言葉をよく知っているため、自分の気持ちを相手に伝えることも上手になります。また、想像力が豊かになり、先のことをイメージすることができるので、悩みなどを自分で乗り越えていこうとする心が育ちます。



絵本の読み聞かせについてたくさんお話を聞き、充実した時間となりました。子育てや援助活動の参考にさせていただければ、と思います。

全体交流会に参加して…

講演後、ソーシャルディスタンスに気を付けて、会員同士で話し合いをしました。



- * 家でも読み聞かせをしているので、参考になりました！
- * 同じ年齢の子どもを持つお母さんと、お話しできて良かったです。楽しかった～！
- * ファミサポに登録しましたが、まだ利用したことはありません。日頃から利用している依頼会員の方や、援助会員の方に話を聞けて、自分も困った時には安心して助けていただけたと思いました。



参加してくださった会員の皆様、たくさんのご感想ありがとうございました。